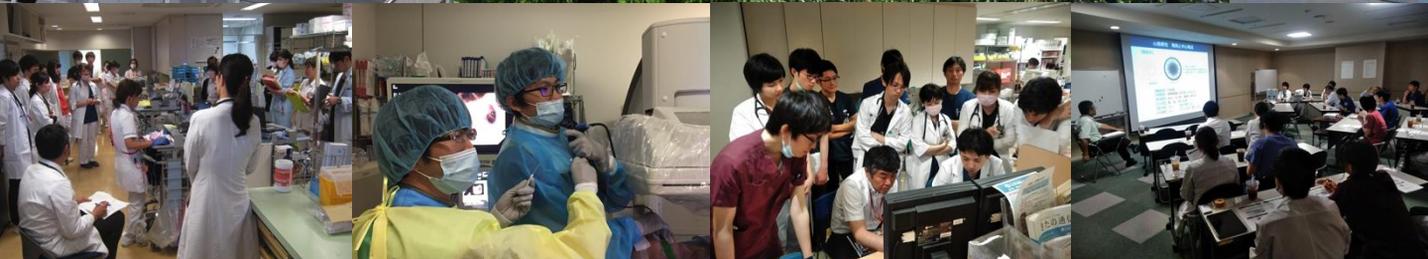


呼吸器内科 専攻医募集



- ✓ 大阪市中心部にある669床の急性期病院
- ✓ 呼吸器感染症、肺癌、びまん性肺疾患、呼吸不全など多彩な疾患、豊富な症例
- ✓ 最新の医療を、常に科学者の目をもって、患者さんに寄り添いながら

◆ 募集要項

募集人数: 若干名

対象: 2019年度 初期研修終了見込み

処遇: 卒後3年次(月例給与: 386,990円)

卒後4年次(月例給与: 414,150円)

卒後5年次(月例給与: 441,210円)

賞与あり 当直あり(月2、3回程度)

家賃補助あり 学会出張費補助あり

新内科専門医制度対応

関連施設とのローテーションあり
今年度、クライオバイオプシー導入予定
新棟建設中
見学は随時受け付けております
(HPのメールフォームから申し込みください)



検索 北野病院 内科専攻医

<https://www.kitano-hp.or.jp/education-recruit/recruit/naika>

北野病院呼吸器内科の概要

【特色】

北野病院は大阪駅から徒歩 15 分のところにある 699 床の急性期病院です。常に最新の医療を適切に患者さんに届けること、患者さんに近い医療を心がけること、さらに常に科学者としての視点を持って診療にあたることを目標に日々の診療に従事しています。私たちの取り組みのいくつかをご紹介します。

- 吸入指導ネットワークを立ち上げ、地域での吸入手技の統一、アドヒアランス向上を図っています。
- 慢性呼吸不全患者に対して経皮 CO₂ モニタリング等を積極的に行い、睡眠時低換気などを早期に診断し治療介入をすることで成果を上げています。
- 間質性肺疾患の診断において見過ごされやすい慢性過敏性肺炎の原因抗原を知るために、積極的に自宅の環境調査を行い、原因を除去することで薬物療法を行うことなく病状改善を図っています。

都市部としては自然豊かな扇町公園に隣接し、最寄りの JR 天満駅周辺には安くて美味しいお店が沢山あり、周辺環境にも恵まれています。

【スタッフ】

主任部長 1 名、部長 1 名、副部長 2 名、医員 3 名、後期研修医（レジデント/専攻医）5 名。2018 年度から新内科専門医制度が始まり、京阪神の関連施設間での専攻医研修も開始されています。

【入院患者】

外来患者数は年間延べ約 2 万 6 千人、入院患者は年間 1500 名～1600 名です。入院患者の内訳は、肺癌（約 550 名）、肺炎（約 350 名）、びまん性肺疾患（約 130 名）、COPD・喘息（約 100 名）、睡眠時無呼吸症候群関係（約 160 名）、呼吸不全（約 110 名）などで、多彩な疾患・病態に対応しています。専攻医は常時 10-15 名程度の入院患者を担当し、主治医とともに診療にあたっています。病棟カンファレンスや退院前カンファレンスを通し、多職種と協同し多面的にケアを提供することを大切にしています。主治医・担当医制度を取っていますが、土日は当番制を導入し、負担の軽減とオンオフの切り替えを図っています。

【外来診療】

専攻医 1 年目は月に数回の呼吸器初診外来、専攻医 2 年目から週 1 回の外来を担当し、外来診療能力を十分に習得すべく実践教育を行っています。肺癌患者の外来化学療法は腫瘍内科と併診で行っています。

【検査件数】

気管支鏡検査は年間 350 件を超え、EBUS-TBNA、EBUS-GS の件数も増加しています。また 2019 年度にクライオバイオプシーを導入する予定です。胸腔ドレナージ、CT ガイド下生検なども多数経験できます。

【実績】

2017 年度は英語論文 8 編、国際学会 2 題（award 受賞 1 題）、国内学会総会 12 題、国内地方会 22 題（優秀演題 1 題）を発表しています。当科主催の勉強会も多数開催しています。

【施設認定】

日本内科学会認定医制度教育病院、日本呼吸器学会専門医制度認定施設、日本呼吸器内視鏡学会専門医制度認定施設、日本臨床腫瘍学会認定研修施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本感染症学会研修施設など